

2022年度 事業計画

社会福祉法人 東備福社会

1. 基本理念

1. 私達は愛情と尊敬をもって接し、お年よりにとって何が最良かと一緒に考え実践します。
2. 私達は地域社会に安心を提供し、いつも親近感のわく、あたたかい介護を行います。
3. 私達は地域の方々の健康と生活を守ります。
4. 私達は介護を通じて自己実現を計り、もって多大なる社会貢献を果たすと共に自らも幸福となります。
5. いつでも安心して生活できるように思いやりの心・温かい言葉・親切な行動・明るい笑顔で接します。

2. 基本方針

① 今一度“原点”からのスタート

ご利用者様に目を向け、日々の生活に注目するという姿勢を持つことを意識する。説明できる根拠に基づく支援をすることで、信頼関係を構築する。組織全体での相互理解を深め、職員全員がこれからの法人の存在意義をどうしていくか、改めて考え方を取り組んでいく。

② サービスの質の向上と自己研鑽

感染症対策、災害対策への取り組みにも重点を置き、迅速かつ的確に行動できるよう平素から常に心掛ける。
各部署間の情報共有と連携を密にして相互に向上できるよう取り組む。マンネリ的になりがちな業務方法やサービス内容を根本的に見直し、良質なサービス提供に努める。

③ 地域への貢献

地域共生社会の実現するための福祉拠点となれるよう、高齢者や子ども、障碍者がそれぞれに活躍し、支え合うことで好循環を生み出すことができる取り組みを目指し展開していく。地域公益事業の義務化に伴い、地域ニーズを把握し他法人とも連携しながら積極的な活動の展開を行う。

④ 人材の確保・定着・育成

外国人技能実習生、特定技能生も含め人材確保に繋げていく。オンライン研修や法人内研修から個々の知識や技術に応じたワンランクアップの教育を行う。職員の親睦会の開催など福利厚生にも努める。

⑤ 適正な事業管理と利益の確保

各サービス拠点における数値目標を定め、その達成に取り組む。通年を通して安定した収益確保に努める。経費の見直しを行い、無駄をなくし、より一層、安定的な事業運営に努める。